

3 後期高齢者医療特別会計の状況

(1) 款別歳入決算の前年度比較

款	令和4年度 決算額 (円) ①	令和5年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②-①	(%) ②/①
後期高齢者医療保険料	838,433,100	867,154,900	28,721,800	103.4
繰入金	766,207,343	791,602,413	25,395,070	103.3
繰越金	30,393,672	32,881,350	2,487,678	108.2
諸収入	18,718,126	586,100	△18,132,026	3.1
合計	1,653,752,241	1,692,224,763	38,472,522	102.3

(2) 款別歳出決算の前年度比較

款	令和4年度 決算額 (円) ①	令和5年度 決算額 (円) ②	前年度比	
			(円) ②-①	(%) ②/①
総務費	18,753,345	7,155,703	△11,597,642	38.2
後期高齢者医療広域連合 納付金	1,558,693,528	1,662,685,735	103,992,207	106.7
諸支出金	43,424,018	10,495,015	△32,929,003	24.2
合計	1,620,870,891	1,680,336,453	59,465,562	103.7

(3) 款別歳入決算の状況

款	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ
後期高齢者医療保険料	861,706,000	877,184,800	867,154,900
繰入金	791,603,000	791,602,413	791,602,413
繰越金	32,882,000	32,881,350	32,881,350
諸収入	717,000	586,100	586,100
合 計	1,686,908,000	1,702,254,663	1,692,224,763 Ⓔ

(4) 保険料決算の状況

区 分	予算現額 (円) Ⓐ	調定額 (円) Ⓑ	収入済額(決算額) (円) Ⓒ	不納欠損額 (円) Ⓓ
現年度分	860,276,000	868,969,200	864,412,000	0
滞納繰越分	1,430,000	8,215,600	2,742,900	2,315,700
合 計	861,706,000	877,184,800	867,154,900 Ⓔ	2,315,700

(5) 収入未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和5年度	4,557,200
令和4年度	3,043,500
令和3年度	39,700
令和2年度	73,800
令和元年度以前	0
合 計	7,714,200

不納欠損額 (円) ①	収入未済額 (円) ②-③-④	予算現額に対する増減額 (円) ⑤-①	収入割合 (%)		
			対予算現額 ⑥/①	対調定額 ⑥/②	決算額構成比 ⑥/⑤
2,315,700	7,714,200	5,448,900	100.6	98.9	51.2
0	0	△587	100.0	100.0	46.8
0	0	△650	100.0	100.0	2.0
0	0	△130,900	81.7	100.0	0.0
2,315,700	7,714,200	5,316,763	100.3	99.4	100.0

収入未済額 (円) ②-③-④	決算額 構成比 (%) ⑥/⑤	徴収率 (過誤納金還付未済額を除く。) (%)			被保険者一人当たりの 決算額	
		⑦/②	前年度 ⑧	対前年度 ⑨/⑧-⑧	(円) ⑩/⑪	被保険者 [令和 5年度末] ⑪
4,557,200	99.68	99.43	99.35	0.08	93,858	9,239 人
3,157,000	0.32	33.39	40.40	△7.01		
7,714,200	100.0	98.81	98.83	△0.02		

(6) 過誤納金還付未済額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
令和5年度	424,300

(7) 不納欠損額の内容

(単位 円)

区 分	後期高齢者医療保険料
高齢者の医療の確保に関する法律第160条	32人 2,315,700

高齢者の医療の確保に関する法律（抜粋）

（時効）

第160条 保険料その他この法律の規定による徴収金を徴収し、又はその還付を受ける権利及び後期高齢者医療給付を受ける権利は、これらを行することができる時から2年を経過したときは、時効によって消滅する。

2 略

(8) 款別歳出決算の状況

款	予算現額 (円) ①	支出済額（決算額） (円) ②	翌年度繰越額 (円) ③
総務費	8,255,000	7,155,703	0
後期高齢者医療広域 連合納付金	1,666,935,000	1,662,685,735	0
諸支出金	10,718,000	10,495,015	0
予備費	1,000,000	0	0
合 計	1,686,908,000	1,680,336,453 ④	0

不用額 (円) ①-②-③	執行割合 (%)		市民一人当たりの決算額 (円) ②/68,686人
	対予算現額 ②/①	決算額構成比 ②/④	
1,099,297	86.7	0.4	104
4,249,265	99.7	99.0	24,207
222,985	97.9	0.6	153
1,000,000	0.0	0.0	0
6,571,547	99.6	100.0	24,464

科目	款	項		目		
	事業名	後期高齢者医療事業				
決算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
1,680,336,453円 (+59,465,562円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
	0円	0円	0円	0円	1,628,672,936円	51,663,517円
主管 市民一人当たりの決算額	24,464円 (一般財源等ベース 752円)		単位決算額	181,874円 (被保険者 9,239人)		
保 険 年 金 課	1 事業目的 高齢期における医療の確保を図るため、共同連帯の理念に基づき、適切な医療の給付などを行い、もって保健の向上及び高齢者の福祉の増進を図る。					
	2 事業内容 市町村の事務として保険料の徴収、申請や届け出の受付、保険証の引渡しなどの窓口業務を行った。					
	(1) 被保険者数（令和6年3月末現在）					
	区 分		対 象 者			
	65歳以上75歳未満（一定の障害がある方）		269人			
	75歳以上		8,970人			
	合 計		9,239人			
	(2) 賦課徴収状況					
	区 分		収 入 済 額			
	現年度分	特別徴収	448,296,000円			
普通徴収		416,116,000円				
滞納繰越分	普通徴収	2,742,900円				
合 計		867,154,900円				
(3) 保険給付						
区 分		件 数	事 業 費			
療養給付費		275,192件	8,044,408,417円			
療養費		9,470件	125,214,453円			
高額療養費		(再掲) 19,513件	126,358,013円			
合 計		304,175件	8,295,980,883円			
(4) 葬祭費						
支給額		件 数	事 業 費			
50,000円/件		532件	26,600,000円			
(5) 傷病手当金						
区 分		件 数	事 業 費			
傷病手当金		1件	1,313円			
3 事業成果 愛知県を単位とした広域連合が保険料の賦課及び医療給付を行い、超高齢化社会に備え財政基盤の安定化を図ることができた。						